

メールイメージコントロール

アナリストの見解

メッセージラボは、メールセキュリティに関するマジッククアドラントで「リーダー」クアドラントに位置付けられています。

Gartner 社の定義する「リーダー」とは、現時点で優れた業績を示し、市場の方向性に対する明確なビジョンを持ち、市場でのリーダーシップを維持するためコンピテンシーの開発に積極的に取り組んでいるベンダーを指します。

『Gartner Magic Quadrant for E-mail Security Boundary, 2008』
Arabella Hallawell 氏、Peter Firstbrook 氏、2008 年 9 月 11 日

メッセージラボのメリット

- 不快感を与える不適切な画像のハイレベルな検出機能を提供する、多層的なイメージ制御サービス
- わかりやすい管理インターフェースとセットアップで、複雑性を軽減し必要なリソースを最小化
- メールに埋め込まれた画像や、サポート対象の Microsoft® Office™ および PDF 添付ファイルに含まれる画像をスキャン
- ローカルおよびグローバルの画像データベースを利用して、管理者によるスキャンパフォーマンスの最適化が可能
- 必要に応じて、このサービスをバイパスできる送信者および受信者を個別に指定可能
- メッセージラボのメールコンテンツコントロールサービス(機密扱いの不適切なテキストベースのメールコンテンツの識別と制御)を補完

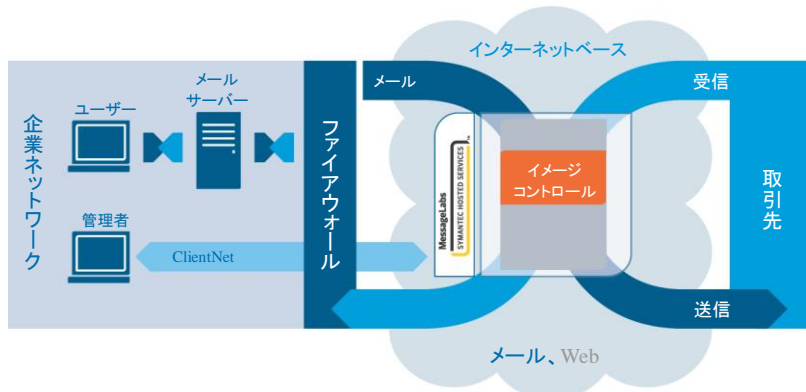
不快感を与える不適切な画像を効果的に遮断するには?

迅速で効率的な企業コミュニケーションを円滑化するため、メールの重要性は高まる一方です。その結果、ネットワークを出入りするメッセージのコンテンツを監視することが企業にとって必要不可欠になっています。これを怠ると、機密扱いのデータや、不快または不適切なメッセージ、あるいは時間の浪費にしかならないメッセージによって、メールコミュニケーションが危殆化する可能性があります。

メールコミュニケーションでの画像の閲覧は、企業の信用失墜、生産性の低下、さらには機密扱いの知的財産が無断で配布されるといった、深刻な事態を招く危険性をはらんでいます。それだけでなく、従業員保護に関連する規制を順守していないために、メールの悪用によるいじめやセクシャルハラスメントなどの問題が起こった場合、訴訟や罰金などのペナルティを科せられる可能性も出てきます。

メッセージラボのメールイメージコントロールサービスは、メールと添付ファイルをスキャンし、不適切な画像を識別して制御し、企業への出入りを遮断します。このサービスは、画像の構成分析や画像シグネチャなど、多層的なフィルタ処理技術を利用し、従業員を保護すると同時に、利用規約の実施を支援し、コンプライアンスおよび法令関連のリスクを削減し、企業の社会的評価を守ります。

不適切な画像を阻止: メッセージラボの総合的なソリューション



マジック・クアドラントは、2008 年 9 月よりガートナーが著作権を有しており、その許諾を得て再掲したものです。マジック・クアドラントは、特定の時点や期間における、特定の市場を図式的に表現したものです。これは、ガートナーの採用した定義に基づいて、当該市場向けの基準に特定のベンダーを当てはめた場合の評価をガートナーが分析したものです。ガートナーは、マジック・クアドラント内に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また「リーダー」クアドラント内に位置付けられたベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。マジック・クアドラントの用途はリサーチ・ツールに限定されており、特定の行為に導く意図を有していません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

サービスのしくみ

- 送受信メールをメッセージラボに配信し、スキャンを実行
- 管理者がルールをセットアップし、企業の利用規約に合った感度を決定
- 管理者がイメージスキャンをバイパスしても構わない送信者または受信者を指定
- 管理者がローカルの承認画像または遮断画像データベースに企業固有の画像を追加
- ルールに抵触したメールについて、さまざまな処理(遮断して削除、管理者に転送、管理者にコピー送付、ヘッダーにタグ付け、件名にタグ付け、ログ記録のみ)を実行
- ルールに抵触しないメールは、そのまま本来の受信者に配信

サービスレベル保証

メールイメージコントロールは、次のパフォーマンスレベルを満たさなかった場合の返金保証を含む、総合的なサービスレベル保証(SLA)によって裏付けられています。

- メール配信 - 100% のメール配信を保証
- 遅延 - メール の平均スキャン時間 60 秒以内
- サービス可用性 - 100% の稼働時間
- テクニカルサポート - クリティカル、メジャー、マイナーコール別に応答時間を保証

お問い合わせ先

以下にご連絡ください。
 メッセージラボジャパン株式会社
 03-5114-4540
 mlj_mktg@messagelabs.com

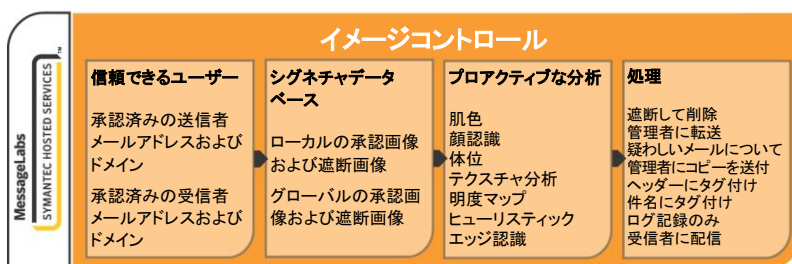
データシート、ホワイトペーパー、およびその他のリソースのダウンロード:
www.messagelabs.co.jp/products

メッセージラボのメールイメージコントロールサービスは、洗練された Image Composition Analysis (ICA) テクノロジーを組み込んでいます。ポルノ画像を正確に検出できる技術である ICA は、顔認識、体位分析、テキスト分析、肌色分析など、広範囲に及ぶ総合的な画像フィルタアルゴリズム技法を応用しています。ICA の処理結果が洗練されたスコア付けシステムに送信され、画像の全体的な許容度が判定されます。

このサービスの重要な機能は、承認する画像または遮断する画像のシグネチャを、管理者がローカルデータベースに追加できる機能です。そのため、ローカルでの画像管理に柔軟性がもたらされ、機密扱いの画像や正当な画像について、企業からの発信を正確に阻止または許可することができます。

承認済み送信者および受信者リストを使用して、このサービスでのスキャンを実行せずにメールを送受信できる社内外のユーザーを指定することも可能です。

管理者は、メッセージラボが管理する画像シグネチャのグローバルデータベース(クライアントコミュニティ提供のシグネチャを使用)によって保護を強化することにより、このサービスの精度をさらに高めることができます。



機能	メリット
ポルノ画像など、不適切な画像コンテンツを検出する目的で設計された多層的なテクノロジー	従業員を保護し、利用規約の実施を支援し、法的リスクを軽減し、企業の社会的評価を保護
設定可能で非常に高精度な画像スキャンエンジン	管理者が必要な感度および適用する処理を決定可能
メールに埋め込まれた画像や、サポート対象の Microsoft® Office™ ドキュメントおよび PDF 添付ファイルに含まれる画像をスキャン	管理者がさまざまなファイル形式を対象とするイメージスキャンをアクティブ化可能
カスタマイズ可能な承認済み送信者および受信者リスト	スキャンを実行せずにメールを送受信できる社内外のユーザーを管理者が指定可能
カスタマイズ可能なローカルの画像シグネチャデータベース	企業固有の遮断画像および承認画像シグネチャのリストを管理者が維持可能
メッセージラボの世界規模の画像コミュニティが提供する、イメージシグネチャのグローバルデータベース(オプション)	お客様から提供されたシグネチャの大容量データベースを管理者に提供
ダッシュボード、概略、詳細な定期レポート機能	可視性と説明責任が確保され、サービスの有効性を確認



つながる世界。つなげる安心。